

# あなたの声が街を変える

「市民参加のまちづくり」の参考事例として、地域の特色あふれる活動を紹介するコーナー。  
 今月は「地域の情報発信」に着目した拡大版。市内4つの地域の取り組みを紹介します。

【詳細】 振興課 ☎211-2253

**1** 北東白石地区では、昨年12月11日に、より良いまちづくりを目指して「北東白石まちづくり委員会」を発足させました。

みんなで連携して地区内の課題に取り組みましょう!

青少年育成委員会  
子ども会

それは良い考えですね!

商店街  
老人クラブ

地区内の39団体が参加

北東白石連合町内会  
会長  
おにしよお  
尾西 義夫さん

**2** 委員会では地区内の各種情報を伝えるために地域情報広報委員会(14人)を設置。情報紙発行に向けて動き始めました。

子ども会連絡協議会  
かんの さちこ  
菅野 祥子さん

青少年育成委員会  
あしだ れい子さん

地域のみならず生活に密着した情報が欲しいんじゃないか?

**3** 委員会内で担当者を決め、取材から原稿作成までを行い、「北の郷里」第1号を6月1日に発行。町内会で回覧しました。

第1号完成!

ん、パソコン教室か。おもしろそうだな

パソコン教室のご案内

回覧箱

地区内に住む  
たけうち たけじろう  
竹内 竹次郎さん

**5** 8月には第2号が発行された「北の郷里」。広報委員会では、さらに内容を充実させ、地域の皆さんに活用される情報紙を目指しています。

あ!私が載ってる! わーすごいねー

第2号も発行!

婦人部のセールがあるんですって  
行ってみましょう

読者代表

竹内さんから

「北の郷里」は大切な情報源  
パソコン教室から広がったお付き合いでパークゴルフにも参加させていただき、充実した毎日を送っています。「北の郷里」はこれからも発行し続けてほしいですね。



編集者代表

島田さんから

地域情報発信の夢は広がる  
現在「北の郷里」は町内会の回覧で各家庭に回していますが、今後の夢は全戸配布。さらに、今、ホームページの作成に向けて頑張っています。



まちセン  
所長から

## “縁の下の力持ち” まちづくりセンター

北東白石まちづくりセンター所長 とみた ひでのり 富田 秀則

まちづくりセンターは、「北の郷里」作成について、打ち合わせの場所や印刷機の提供、ホームページ研修の実施などがかかわらせていただいています。今後もこのような住民の皆さんの活動を支援していきますので、お気軽に“まちセン”に来て、ご相談ください。



## 活用してね! 札幌市コミュニケーション支援サーバー



町内会や市民団体などがホームページで情報発信する際に、市が用意したサーバー※を利用できます。今回紹介した「タッピー元町」も「厚別中央・ふれあい・e情報」もこのサーバーを利用しています。詳しくはIT推進課(地域情報担当) ☎211-2184までお問い合わせください。

※サーバーとは、ネットワーク上でほかのコンピューターにファイルやデータなどの各種情報を提供するコンピューターのこと。